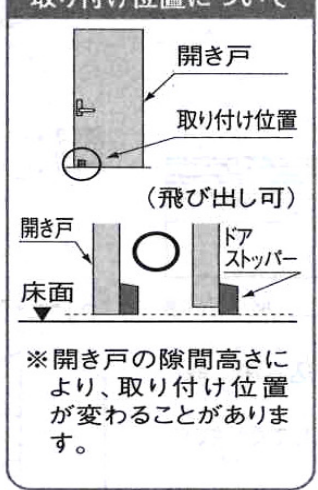
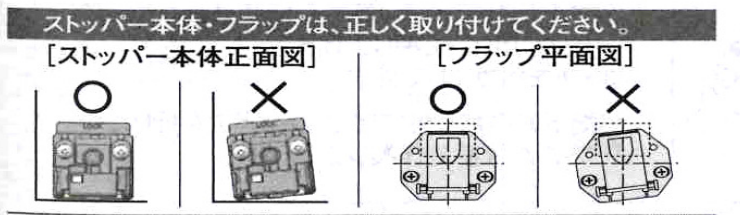
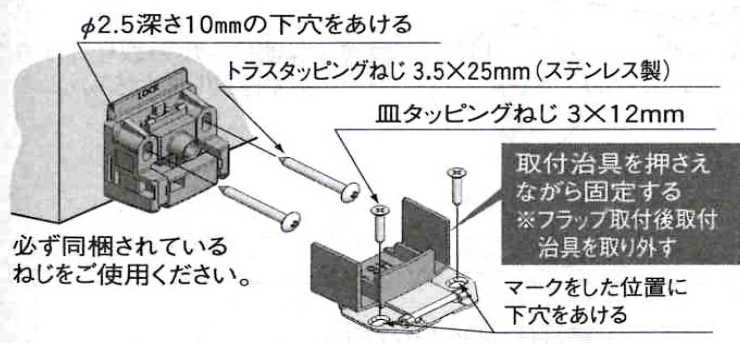


●フラップの穴2か所に取付治具をはめ込み、次にストッパー本体を取付治具にはめ込んでください。

注 ●各部品の組み合わせ方向を、必ず確認してください。

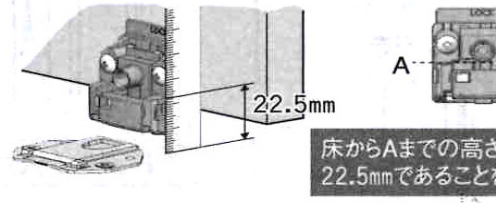


4 ストッパー本体とフラップを固定する



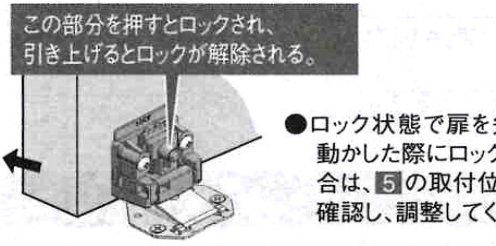
注 ●鏡面塗装仕様商品は、別途商品に同梱の説明書を確認の上、専用キリで下穴加工を行ってください。

5 ストッパー本体の取り付け戸当たり位置付近で確認



注 7のカバー取り付け作業の前に必ず行

6 作動を確認する



使い方

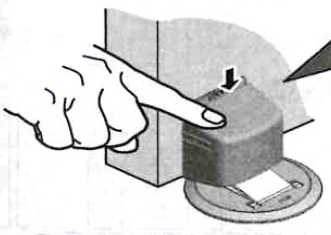
扉の動きを止めます (戸当たりとしての機能)



●ストッパー本体がフラップの上になると、フラップセンター部が磁気的作用で立ち上がって戸当たりとなります。

注 ●磁気のみでもある程度は扉を固定しますが、風が吹いたり、ぶつかったりすると扉が動きますので、固定させたい場合は必ずロック操作を行ってください。

開き戸を開いたままにする (ロック機能)



●本体カバー上部を押すとロックされます。手で操作してください。カバーが割れる可能性があります。

●本体カバーを上から押すとロックされ、開き戸を開いたまま固定できます。

※ロック解除がしにくい場合は、開き戸を開ける方向へ少し戻してから、ロック解除を行ってください。

注 ●開き戸を閉める時は、必ずロックを解除してください。ロック状態のままだとストッパーが破損する可能性があります。●操作は手動にて行ってください。足での操作など強い負荷がかかった場合、ストッパーが破損する可能性があります。

ロックを解除



●本体カバーをロックか